

随想

〈第二十二回〉

折り返し地点を迎えて

市長 米本 弥一郎



私が市長に就任してから2年が経過し、4年任期の折り返し地点を迎えました。これまでの市政運営にあたり、支えてくださった市民の皆さまに心から感謝を申し上げます。

この2年間に振り返ると、市政のかじ取り役として、怒涛の日々を無我夢中で走ってきたという気持ちです。就任して真っ先に取り組まなければならなかったのは、何といても新型コロナウイルス感染症への対応でした。ワクチン接種では、医師会や旭中央病院をはじめ、多くの医療関係者にご協力いただき、22万回を超える接種を完了することができました。そのほか、公共施設における感染拡大防止の徹底や、コロナ禍の影響を受けた市民や地域の事業者を支援するための各種給付金や経済対策など、全庁を挙げて実施してきたところでは、

また、変異株の出現など度重なる感染の再拡大により、市の事業を中止・縮小しなければならない状況が続きました。その中であって、生涯活躍のまち「みらいあさひ」のまちびらき、しおさいスタジアムのオープン、ロケットリズム、CCDプロジェクト、日本一身近な海づくり「ぼるぼる」など、旭市の未来へとつながる事業を推進できたことは、大きな喜びであります。

しかしながら、まちづくりにゴールはありません。人口減少・少子化問題や物価高騰など、目まぐるしく変化する社会情勢をしっかりと把握しながら、市民の福祉向上を図ることが求められます。

市民の皆さまから託された夢や希望、そして責任の重さを心に刻み、これからも全力で邁進してまいります。

図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後7時
土・日曜日、祝・休日…午前9時～午後5時
今月の休館日／毎週月曜日
関市図書館(☎62-2560) <https://www.library-asahi-chiba.jp/>

おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ

日時／ 5日(土) 午前10時30分～11時
19日(土) 午前10時30分～11時
場所／県立東部図書館3階 研修室

今月のおすすめ



「図書館のお夜食」

原田ひ香 著 (ポプラ社)

本好きの樋口乙葉は、SNSで知った東京郊外にある「夜の図書館」で働くこととなる。図書館も職員も謎が多く個性的だが、まかないの夜食は魅力的だった…。



「限界国家」

楦周平 著 (双葉社)

政財界のフィクサーと呼ばれる前嶋は、コンサルティング会社に日本の未来を調査依頼する。現代日本の社会問題を映すリアリティのあるビジネス小説。

新着図書

- | | | |
|--------------------------------|---------------------------|------------------|
| ● ニッポンのアンティークしおり (豊嶋利雄) | ● 不老脳 (和田秀樹) | ● 物語の種 (有川ひろ) |
| ● 沈黙の勇者たち (岡典子) | ● 行列のできる子ども健康相談室 (竹網庸仁) | ● 鈍色幻視行 (恩田陸) |
| ● 世界の食卓から社会が見える (岡根谷実里) | ● 三上真史の趣味の園芸のはじめかた (三上真史) | ● 日暮れのあと (小池真理子) |
| ● ファーブル昆虫記誰も知らなかった楽しみ方 (海野和男) | ● 庭時間が愉しくなる雑草の事典 (森昭彦) | ● 隠居おてだま (西條奈加) |
| ● はじめてのゆかたの着付けとかわいい帯結び (大竹恵理子) | ● うちの犬が認知症になりまして (今西乃子) | ● チャンバラ (佐藤賢一) |
| | | ● 投身 (白石一文) |
| | | ● 空想の海 (深緑野分) |
| | | ● 墨のゆらめき (三浦しをん) |
| | | ● ひむろ飛脚 (山本一力) |